

平成20年度 11月 四熊公民館 行事予定表

日	曜	行事予定
1	土	四熊をよくする会役員会<19~21>
2	日	
3	月	文化の日
4	火	銭太鼓体操<9:30~12:00>
5	水	
6	木	大正琴教室<10~11:30>
7	金	つくし〔俳句会〕<8:30~>
8	土	菊川地区 総合防災訓練<8~13> 準備<13~>〔各講座責任者〕
9	日	ふるさと 四熊 ふれあい祭り<9~16>
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	歩こう会「国営備北丘陵公園」ウォーク「かんぼの郷 庄原(前)」「16日(鍛山街道 上下宿 等) ~17日(上帝釈峽 等)」
17	月	
18	火	銭太鼓体操<9:30~12:00>
19	水	
20	木	大正琴教室<10~11:30>〔社会福祉推進大会〔市民館大H〕12~〕
21	金	つくし〔俳句会〕<8:30~>
22	土	
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	ななはた探訪会<9:00~12:00>
27	木	
28	金	
29	土	生花教室<14:30~15:30>
30	日	

編集後記

秋の七草

萩(はぎ) 芒(すすき) 葛(くず) 撫子(なでしこ) 女郎花(おみなえし) 藤袴(ふじばかま) 桔梗(ききょう) です。

秋の七草は優美で繊細、可憐。またはかなさも秘め、「もののあわれ」が情趣を濃くします。各花に特徴があります。

すかれゆく 色を色とし 藤袴 稲畑 汀子

つくし〔俳句〕の 第二十六回 第二十七回の 作品 から (9/26) (10/10)

- ◎名月や 餅搗く兎 天のへそ 繁 樹
かみ おて
- ◎人の世や 鏡面に 今日の月 隆 郎
- ◎山二ツ 越えてふるさと 月ぞ照る 邦 彦
- 名月や 窓に差し込む 終ひ風呂 タキ子
- 名月に 音色さまざま 草の中 房 江
- ◎梨狩や 抱ひてもらひし 孫の顔 美和子
- ◎動かざる 山懐に 初嵐 和 剛
- 一点の 雲なき空や 梨を挽ぐ 美世子
- 選 者 詠 句 浩 江
- するすると 昇る名月 雲ひかる
- 木の間より 溢れいでたる 今日の月
- 名月に 尾根黒々と 村境
- 豊作の 稲に降る雨 日曜日 どり
- 隣家より おはぎ届きし 月今宵
- 梨園の たわわに捻る 梨まぶし
- 今日の句座 むかれし梨の 大盛りに
- 梨食むや 夕日の中の 観世音
- 初嵐 豊作と云う びんぼうも
- すり鉢の ごとき村あり 初嵐

四熊だより 平成20年度 11月号 発行日 11月1日 発行 四熊公民館

四熊小 四熊っ子 田んぼ 稲刈り 平成20年10月2日(火)

東ねた稲束を全員が協力して、はぜに掛けていきました。とてもよく頑張りました



鎌を使って上手に稲刈りをしています。峯重昭政氏等の指導の元に、全員が楽しく稲刈りをしました。
刈り取った稲を束ねていく作業も指導者の指導の元に子どもたちは要領よく楽しんでいました。

今年は、バインダーでも稲刈りをしました。始めは、恐る恐るバインダーを使っていましたが、慣れてくると上手に刈り取れました



稲を束ねて「はぜ掛け」にするには、丈夫に束ねなければならないので、束ね方がとても大切になりますので、指導者の方が丁寧に指導されていました。

バインダーの使い方も指導者の方が丁寧に指導されたおかげだと思います。子どもたちの自信に満ちた顔がそれを物語っていると思います。何事も体験していくことの大切さがよく分かったことだと思います。

稲刈りが終わって、記念撮影。全員満足した顔をしていますね。ガンバリましたね



コンバインで脱穀作業
稲刈りの1週間後 平成20年10月9日(火)
脱穀は初めての子どもたちもいるので、指導者の方も丁寧に教えられていました



脱穀作業にも慣れて、粃が袋一杯です。



(写真資料提供者 四熊小学校)

車載(むち)の会(棚田保存会)の稲刈り
井谷の兼重 キクエ様(88歳)と島津 幸男 様
周南市市長の記念撮影をされました



左側の女の子が「ふかし さつまいも」を市長さんにプレゼントしたので、それを記念に記念写真を撮影しました



井谷の棚田の稲刈り・脱穀等に島津市長さんは参加されました。兼重様は、米寿のお祝い。女の子はプレゼントのお礼の記念撮影です。

写真資料提供者 大田 美和子 様

ケイタイのツツキ

携帯電話がなかった頃、街の公衆電話に並んでいるとき、電話中の人の声が聞こえたところで、それはそういうものだと思っているから、つまり心構えができてからトラブルにならなかったのである。最も、電車内も全員(全員でなくても大多数が)が携帯でしゃべってればトラブルにもならないのかもしれないが・・・

【角間 隆】

ことばの知恵・知識事典 2 ことばで教える ことば知恵 8 ぎょうせい 出版 から

アサギマダラ(海を渡る蝶)

は、必ず一定の決まった場所を通過する本能を持っている。それも「藤袴(フジバカマ)」の花が咲いている場所を通過する習性も。
※下井谷の大田 美和子様方を毎年経由する。



藤袴の蜜を吸って、台湾まで飛んで行きます
緑と赤のコントラストがとても奇麗です



写真資料提供者 大田 美和子 様

第94回 クロスワード パズル 【タテのカギ】

1		2		3
4	5		G	B
6			7	F
			E	
8	A	C		H

- 1 北京オリンピックでは女子の活躍が目立った
- 2 ダブル←
- 3 全世界の・世界的な
- 5 ○○岸戦争 ○○内・○○外
- 7 自転車

【ヨコのカギ】

- 1 競走する 4 英語で白鳥のこと
- 6 プロレスリング・ボクシング等をする場所の横棒 8 ジャンケンの手 ○○・チョキ・パー
- 7 長いものを順々に送ること

【ヒント】

アメリカで今年、経済的大恐慌が発生したとき、これが援助をして全世界の経済が落ち着くことができた。

二重枠の AB・GHを順番に、かなを並べると答えが出て来ます。さて、今月は何でしょう。少し世界的な問題提起になっていますので、頭を捻ってみてください。

適当な用紙に、答えを書かれて、11月14日(金)までに、公民館のポストに投函してください。先着5名様に粗品を差し上げます。

第92回 クロスワードパズルの答え 正解者は、10/20

1	ア	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
5	ド	バ	ビ	ミ	ス	セ
6	リ	+	ル		カ	
7	ブ	ル	+	ギ	ル	
		マ	ト	ガ	ゴ	

- 締め切りで
新畑 谷国織 枝様
四熊小 池田能昌 様
里四熊 井上 惟子 様
里四熊 山崎 優 様
の4名でした。

答え ハイバイオガス